



# 2023 August

2023

8

UNZEN  
Destination  
Marketing  
Report

雲仙市観光マーケティングレポート

Unzen City Tourism Marketing Report 2023年8月号

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service



# 雲仙市観光 マーケティングレポートとは

データに基づく観光マーケティングの基盤として。

2022年4月に開局した一般社団法人 雲仙観光局では、市場環境や顧客ニーズを的確に捉え、費用対効果の高い事業を展開するため、“データに基づく観光マーケティング”を運営の柱に位置づけています。

「雲仙市観光マーケティングレポート」は、その一環として、国内の多様なビックデータから得られる雲仙市の観光実態や各種調査結果、また、雲仙観光局の取組みや提案を、皆さまにタイムリーにお届けするものです。

雲仙市の観光の“今”を知っていただきながら、事業所の経営戦略の立案をはじめ、教育機関や地域コミュニティなど、様々な場面で活用して頂くことを願っています。

## INDEX

- ・雲仙市への訪問客数
- ・延べ宿泊客数(会員専用)
- ・日別宿泊者数(会員専用)
- ・話題分析(会員専用)
- ・新しい観光局販売コンテンツ
- ・活動報告

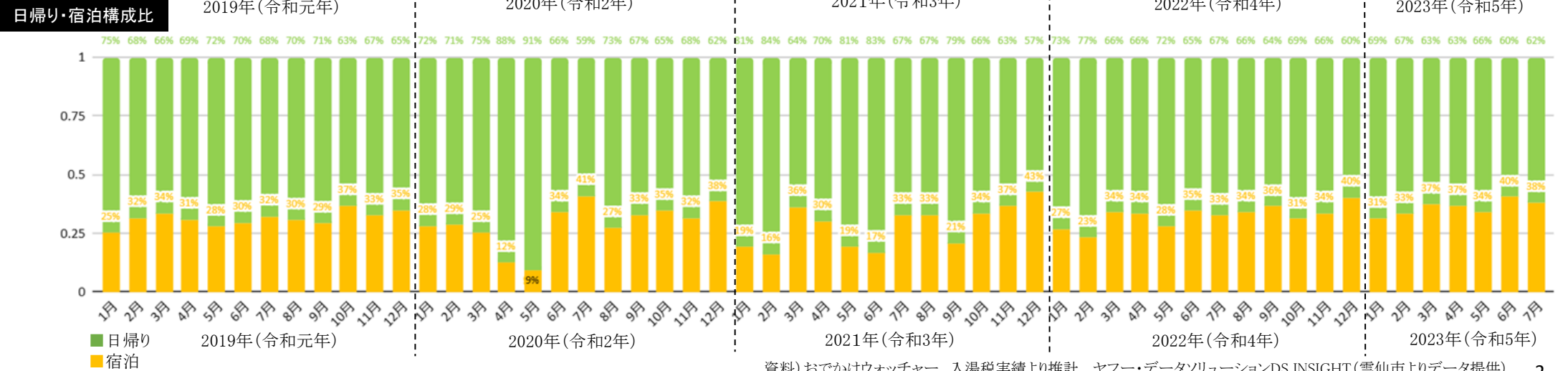
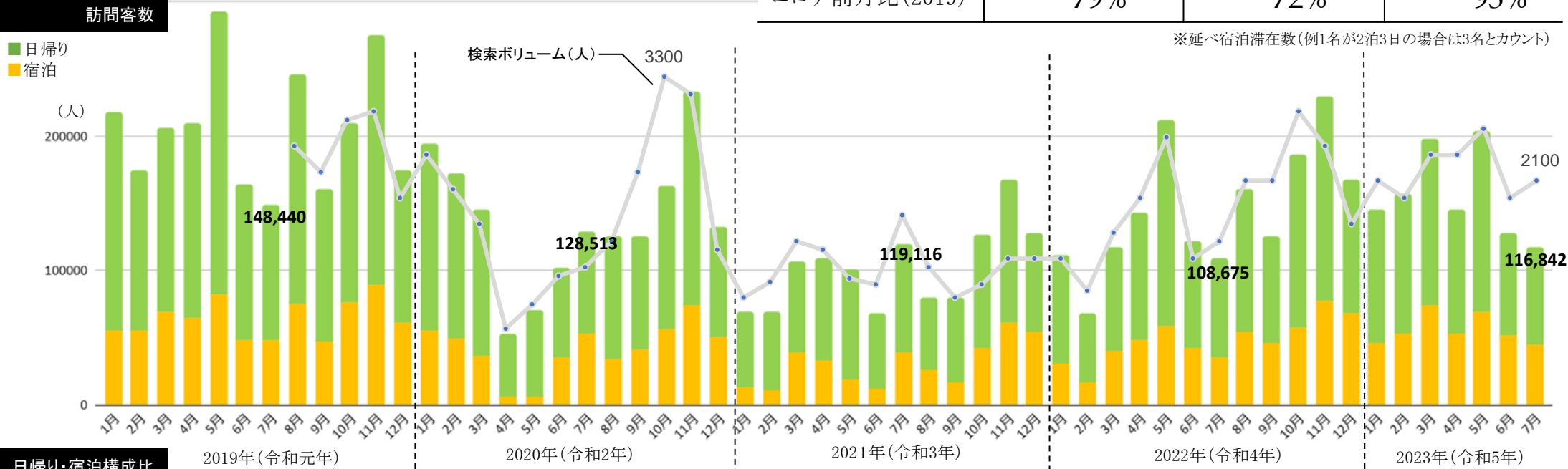


## 雲仙市への訪問客数 116,842人

2023年7月の訪問客数は11.7万人と前月比では91%と減少したが前年同月比108%となった。宿泊は前年同月比126%だがコロナ前月比は93%とやや伸び悩んでいる。

	訪問客数		
	日帰り	宿泊※	
先月比	91%	86%	86%
前年同月比(2022)	108%	126%	126%
コロナ前月比(2019)	79%	93%	93%

※延べ宿泊滞在数(例1名が2泊3日の場合は3名とカウント)



資料) おでかけウォッチャー、入湯税実績より推計、ヤフー・データソリューションDS.INSIGHT(雲仙市よりデータ提供)



## ≡ 特集 新しい観光商品販売開始【パックラフト・ダーニング】

「インタープリテーション」とは、国立公園や世界遺産、観光地などにおいて、地域の魅力や価値を、来訪者と共有するためのコミュニケーションです。自然環境や風景、文化財などが持つ固有の価値やストーリーを来訪者と共有し、来訪者と地域資源との間に特別なつながりをつくります。※詳しくは雲仙観光局公式HPに概要を紹介しています。(右のQRコードより参照)

雲仙市の観光の価値を見つめなおし、メッセージをお客様に伝えるために昨年度作成した「インタープリテーション全体計画～雲仙温泉編～」。そのメッセージを体験いただくコンテンツを現在雲仙観光局では精力的に造成をしており、この度新しく2つのコンテンツをリリースいたしました。是非、PRやご利用のご支援を頂ければと思います。



### 湖畔に浮かび雲仙を感じる「パックラフト体験」



今アウトドア業界でブームとなりつつあるパックラフトは、空気で膨らませる軽量の小型ボートで持ち運びが簡単。元々はアラスカの荒野などを旅するために開発されたもので、川や湖を移動するために使用していましたが、最近ではレジャー用に進化し、アイデア次第でいろんな遊び方ができる画期的なギアです。



料金: 中学生以上 4,000円(税込)  
小学生以上 3,000円(税込)  
体験時間: 1時間30分  
予約方法: TEL/インターネット受付

### 大自然の中でアップサイクル!「ダーニング」

標高700mの澄んだ空気、鳥のさえずり、木々のざわめき、ゆったり流れる時間を感じながら、ご自身の大切な衣類を自分の手で再生させることができます。穴が空いたり、擦り切れたり、シミのついた洋服を、簡単な道具と自分の手で、より素敵に変身させる方法をお伝えします。玉結びや玉止め不要、縫い目を揃える必要もありません。見た目より簡単なので、不器用と思いついでいる方、お裁縫から遠ざかっている方、初めての方もお気軽にご参加頂けます。

- 実施期間: 2023/9/9～11/30
- 開始時間: 開始希望の時間を予約時にご指定ください(リクエスト)
- 所要時間: 約90分
- 体験料金: 大人1,500円
- 集合場所: 白雲の池キャンプ場 管理棟
- 予約方法: TEL(0957-73-6464)





# お知らせ ～雲仙市の観光地域づくり最新情報～

〇〇年続く、雲仙温泉のおもてなしの街歩き

## 「ONSENガストロノミー」 ガストロノミー賞受賞

2023年7月3日(月)「ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構 交流会」が、ルポール 麴町にて開催されました。その中で、2022年度にONSENガストロノミーを開催した37カ所を対象に、各賞の表彰授与式が行われました。計12カ所の開催地が表彰され、雲仙市は「ガストロノミー賞」をいただきました。



### 【受賞理由】

日本で最初の国立公園「雲仙」を舞台に、「一億人の胃袋」と言われている島原半島や地元雲仙市産の食材を使ったメニューを提供、日本に流通する1%にも満たない在来種・固定種の野菜など、プレミアムな食材にも拘られています。

↓2022年ONSENガストロノミーの様子



## 「雲仙ふるさと大使」の食材探求旅！ ～栗原心平さんが来てくださいました～



「雲仙ふるさと大使」の料理家 栗原心平さんが8月25日放送のNHK「きょうの料理」のロケで、「雲仙の食材」と「その食材を紡ぐ人々」に出会いに来仙されました。栗原心平さんといえば、料理家としてテレビや雑誌で大活躍をしている方です。雲仙観光局は旅程のコーディネイトや地域の方との調整、当日のアテンドなどを行っております。

栗原心平さんは、2018年から「雲仙ふるさと大使」に就任されました。雲仙の特産品を使って様々なレシピを開発しています。身近な雲仙市の特産品で、すぐにでも作れる新感覚のレシピ集となっており、市のHP上にも掲載されています。

※詳しくは右を参照



詳細はこちらから

## 雲仙市観光マーケティングレポート 2023年8月号

一般社団法人 雲仙観光局 UNZEN Destination Service

〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙320番地 TEL : 0957-73-3639 FAX: 0957-73-3620

(公式URL) <https://unzen-dmo.com>(全員集合！雲仙ポータル) <https://www.unzen-portal.jp/>

【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人 雲仙観光局の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当局までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。  
※お問い合わせ先：雲仙観光局 / ブランディング・マーケティング部(担当：白濱)
- 本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断をご利用ください。

雲仙市観光情報ストックサイト  
FIND UNZEN

